

平成 26 年度 研究計画書

Research Plan FY2014

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア・アフリカ講座・助教
氏名 Name	Jahedzadeh Shorblagh Behnam
専門分野 Academic Field	ペルシア語学

平成 26 年度 研究計画 Research Plan FY2014

主たる研究テーマ Principal Research Subject	現地調査による資料の整備と少数言語の現状の把握				
<p>本年度はペルシア語コーパスの作成と研究基盤の整備を目的とする。これに当たり、現地で現代ペルシア語の資料を収集し、資料整備を実施する。さらに、収集した資料を用いてコーパスを作成し、研究の基盤を整える。現在は、コーパスの作成のみだけではなく、研究をスタートするに対応するため、資料の総合的な基盤整備が必要な状況である。また、研究上に必要な資料の整備を進めると同時に、分析作業も推進し、学術的な手法によりペルシア語の応用的・実質的な研究を目的として本研究を実施する。</p> <p>さらに、イランにおける少数言語の現状を把握し、ペルシア語との接触によるどの程度影響を受けているのか、また、それらの言語の母語話者が自らの母語をどのように意識しているか視野に入れて調査を行う。イラン国内には、ペルシア語に囲まれて孤立した環境で話されている少数言語が多少存在している。中部のロマノ語や東部のアラビア語がその例である。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research	言語学 3201				
キーワード Keywords	ペルシア語	イラン	少数言語	言語接触	